

しらすぎ

Challenge Value 23



「思いはかなう」

平成24年 社長年頭所感

創業65周年を迎えて
社員との絆を大切に



沼田社長

【謹賀新年】

あけまして
おめでとうございます。

新年の仕事
始めにあたり、元氣な皆さんの姿が揃い大変嬉しく思います。今年もよろしくお願いいたします。

年末年始には、電力設備や工場の電気設備の改修工事・点検作業に延べ130名を超える多くの方が作業に従事していただき、お客さまの負託に応えていただきました。改めて皆さんの労を惜しまない業務精励に感謝し、お礼を申し上げます。

【平成24年度展望】

日本は東日本大震災から始まる正月を迎えましたが、昨年は大きな災害や事故、そして事件等特に多かったようです。3月11日の東日本大震災、それに起因する想像を絶する巨大な津波を始め豪雨や台風などの自然災害で、多くの人命が失われました。また、原子力発電所の事故や歴史的な円高、九州新幹線全線開業な

ど大きな出来事もありません。大震災は人々の心と社会に深い傷痕を残していますが、未曾有の国難に互いの安全と幸せのため日本人が共に立ち向かった勇氣は、心と心の絆の大切さを改めて確かめさせてくれました。

平成24年の景気動向は、新幹線開業効果と熊本市の政令指定都市移行など地元には明るい材料がありますが、当面は全国的に海外経済の減速や円高の影響を受けざるを得ない環境です。一方、新年には震災復興需要も本格化するなど政策対応の効果が顕在化してくることが見込まれます。それに、IT関連の在庫調整、中国経済の調整一巡などにより、外需は全体でみれば持ち直していくと考えられています。さて、わが社を取り巻く経営環境は、東日本大震災に伴う原子力発電所の事故の影響で九州電力の原子力発電所6基すべてが停止しており、九州の電源が非常に弱く電力の安定供給に支障をきたす恐れがあることなどから、工事の繰り延べや停止作業の中止等が出始めている状況です。ストレステストで安全が確認できた原子力発電所については、一刻も早く再稼働していただいて、早期に九州内の電源が確保されて電力の安定供給が図れる

ことを願っております。

【創業65周年を迎えて】

昭和22年創業以来、プロの技術者集団として蓄積された技術の継承と、時代に即した技術の開発・取得に心血を注いできました。今年で創業65年の歴史を刻むことが出来たのはその時の環境に付加価値を付け、創業者沼田宇中の企業精神をしっかりと受け継いできたからだと考えます。これからの『安全第一』はお客様第一の信



妙見宮での年頭安全祈願

営計画「シンクアクション26」をスタートします。

今日、私たちは激動の嵐の中にいますが、インフラの整備はもとより災害対応など地域社会に不可欠な役割を担っています。そしてその価値を維持するには、環境や時代の変化に合わせて設備などを更新することが求められています。設備投資の減少、公共事業の削減でわが社を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。当社が持つノウハウやこれまでフレキシブルに対応してきたことが大きな武器となり、新たな付加価値を創出してきました。チーム力・組織力を結集し一つのベクトルに合わせ、この困難な時を乗り越えてまいります。

現場レポート 現場代理人に聞きました!

《黒川第一支線鉄塔建替工事 (外牧地区)》

【工事概要】

鉄塔4基建替 巨長1.2km

【工期】

平成23年11月10日

平成24年7月20日

【現場状況】

大自然の阿蘇をバックに黒川第一支線鉄塔建替工事が着工になりました。作業区間のNo.9～No.16間(7径間)は、経年85年の老朽設備であり、送電線の電線地上高が低い為、鉄塔4基、架線1.2kmの建替工事になります。基礎工事や組立工事が1月～2月にかけての工程になりますので、阿蘇からの吹きさらしの風が強く、寒さとの戦いになります。作業の安全はもちろんのこと、作業員の健康管理にも注意して災害ゼロで取り組んでいきます。



鉄塔基礎掘削の様子

(現場代理人 水野 洋一)

【現場レポート 番外編】 タイから「サワディー クラツ」

昨年12月13日から日新電機(株)様の依頼により、タイ洪水復旧に伴う、THAI SEMCON CO., LTD 配電盤復旧支援作業に2ヶ月の予定で、発変電工事部の大塚太輔さんと桑田遼さんがタイへ出張しています。

大塚さんのフェイスブックによれば、辞書を片手にトイレを探したとか、北海道から来た同僚に「これをきびつとってください」といって通じなかったとか、いろいろ書いてあります。元気にやっています。ようで、桑田さんも元気みたいです。皆さんもフェイスブックに登録して二人の友達になりましょう。



水に浸かった機器類



復旧作業の様子



Facebook comment from 龍川 康夫:

楽しいタイ生活をエンジョイしてるみたいだね、森田は元気かな? いいね!・コメントする・友達とのやり取りを見る・14時更新・非公開

大塚 太輔 なんかが生きてます。、現場写真の共有フォルダ、URLをメールで送ったんですけど書き込みができませんでした(泣)

龍川 康夫 返信しました、社内線に載せるから、出来たらホームページで見てください(泣)

フェイスブックの1コマ

平成24年仕事始め 過去の不具合再検討実施

昨年、品質に関する数件のトラブルが発生しました。これは大きな災害が発生する予兆ではないかと危惧し、事故や不具合が発生する前に再発防止対策を再確認し、気持ちを引き締めるために平成24年の仕事始めにあたり、再発防止検討を行いました。

審査で審査員の方々より頂いた助言の取組みについての説明と過去の安全パトロール結果からの指摘指導の傾向について、安全品質経営企室より説明がありました。

今回検討した資料をリスクアセスメントに反映し、わが社が目指す『安全第一』は『お客様第一』『信用第一』につながるよう、業務に精進していきましょう。

事故や不具合が起きる度に再発防止策が立てられ、二度と事故は『起こさない』『起こさせない』と誓いました。しかし、事故は時間が経つと共に風化し、忘れ去られる可能性があります。そこで、まず、不具合再発防止について、これまで発生した不具合を再度見つけ直すために各部で再発防止策を再確認し、見直し検討し、検討結果を発表し質疑応答を行いました。



各部検討の様子



営業本部の発表



情報通信工事部の発表